



# 米国食品輸出 FSMA対応・マーケティングセミナー & ギャップ診断訪問

米国向けの食品輸出に必要なFSMA（米国食品安全強化法）対応や米国のマーケティング情報についてのセミナー及びギャップ診断訪問を実施します！

米国輸出に必要なFDA登録？  
FSMA対応って何？

米国と日本はどう違う？  
トレンドって何？

実際にFDAが査察に来たら  
どうすればいい？



## Step 1 FSMA対応・マーケティングセミナー

日時 令和6年8月19日(月) 13:30～

場所 高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 3階「桜」(高知市本町5丁目3-20)

### 第1部 FSMA対応セミナー (13:35～)

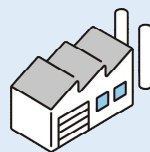
#### 米国FSMA 要求事項のポイント



エコア株式会社 齋藤 順平 氏

【略歴】

JFS監査員、FSSC22000審査員、東京都食品衛生自主管理認証制度の審査員等の資格を持ち、日本各地の食品製造企業が安全・安心な食品を作るための監査、コンサルティングを行っている。昨年、農林水産省の「ASEAN地域の大学と連携した食産業人材育成促進事業」では現地とリモートの講師を務めるなど、国内だけではなく、国際的にも活躍している。



### 第2部 米国マーケティングセミナー (14:40～)

#### アメリカ食品マーケット概要



上原 孝詔 氏 (高知県食品海外ビジネスサポーター米国西海岸担当)

【略歴】

ロサンゼルス在住。

日系大手商社の米国法人において、食品ビジネスを15年間担当。食材の輸出入や米国での販路開拓業務のほか、日本の食品メーカーの米国進出もサポート。2019年から独立し、米国から日本への食品輸出に携わっている。2022年1月、高知県食品海外ビジネスサポーターに就任。



### 個別相談会 (15:50～、1社あたり20分)

セミナー後、各講師の個別相談会を実施します(原則予約制、先着順)

別紙「申込書」に必要事項を記入し、お申し込みください。

なお、希望者多数の場合、お断りさせていただく場合がございます。



## Step 2 FSMA対応 ギャップ診断訪問

### ギャップ診断訪問 (FDA査察に対応するための現地指導)

専門家(エコア株式会社)が直接製造現場を訪問し、実際のFDA査察に準じた指導を行います。米国向け輸出を行っている事業者様はぜひこの機会にご参加ください。



実施期間 令和6年8月20日(火)～8月21日(水)の日程のうち第1～3希望日を選択してください  
所要時間目安: 半日(3～4時間程度) ※事業規模により、終日となる場合があります。

参加費 無料

申込方法 別添「申込書」を7月19日(金)までに下記申込み先へメールで送付してください

申込み 高知県貿易協会(県産地消・外商課 輸出振興室内) 担当: 西村・山中  
問い合わせ先 電話: 088-823-9752 FAX: 088-823-9262 E-Mail: export-120901@ken.pref.kochi.lg.jp